

就職に向けて（幸せを感じる職業選択を）

本校は昭和3年の学校創立以来、28,000人を越える卒業生を輩出し、卒業生の皆様は県内外を問わず「質実剛健」の精神を胸に活躍されています。これら諸先輩方のおかげもあり、本校からの就職希望生の就職率は数十年にわたり100%近い数字を維持でき、多くの生徒が第一希望の企業に入社しています。

近い将来、定年年齢が65歳や70歳に引き上げられる時代が到来するといわれています。高校卒業で就職する場合、50年以上も勤めることとなります。人生の大半の時間を占める「仕事」を決める際、大学に行けば時間的な余裕がありますが、高校では3年生の9月に入社試験があるため、8月には受験する企業を決めるため考える時間が限られます。この間に自分の興味関心のある業種や適性をしっかりと見極め、間違えのない進路選択をしなければなりません。

また、健康寿命の伸長によりこれまで以上に働く時間が増大し、社会人としての責任や役割も大きく変化していきます。そんな長い人生を「幸せ」に過ごすには何が必要なのでしょう。皆さんにとって「幸せ」を感じるのは何をしている時ですか。それは自分の好きなことができている時ではないでしょうか。好きなことを確認することは、すなわち「仕事」に置き換えれば、自分の好きな仕事に就けたら「幸せ」と感じることができ、少々辛いことでも我慢し、楽しく過ごせることにつながるのではないのでしょうか。

皆さんにとって50年先のことを考えることは難しいことであると思いますが、人生経験の豊富な諸先輩の話に耳を傾け、自身の「幸せ」実現に向けて日々努力してもらいたいと思います。就職指導部をはじめ本校職員は生徒の「幸せ」追求を全力でサポートし続けます。

(就職指導部主任 岩井 大)

【スポーツフェスティバル開催！】

今年度は新型コロナウイルスにより、多くの学校行事が中止となりました。その中で今回はスポーツフェスティバルと称してバレーボール大会が9月24日（木）に実施されました。現在も新型コロナウイルスの感染が終息しておらず、大都市圏をはじめとして地方にも広がっております。開催にあたり、「新しい生活様式」として、マスクの着用や手洗い、消毒の徹底などの協力をお願いし、無事に開催されたことをうれしく思います。

今回のスポーツフェスティバルは今年度初めての行事でした。1年生は高校生活で初めてのもの、3年生は高校生活最後のものでした。生徒の皆さんには我慢をしてもらうことが多い中、初めてクラスが団結し、お揃いのTシャツを着ることにより親睦がなお一層深められたのではないのでしょうか。

- ◆3年 優勝 男子 6組
女子 8組
- ◆2年 優勝 男子 3組
女子 3組
- ◆1年 優勝 男子 7組
女子 10組



【新人大会（前期）結果】

- ◆男子テニス部
 - 団体 優勝
 - 個人 シングルス 優勝 吉田悠真(2-2)
準優勝 谷口和輝(2-7)
 - ダブルス 優勝 吉田悠真・谷口和輝
 - ◆女子テニス部
 - 団体 準優勝
 - ◆男子陸上競技部
 - 総合の部 優勝 トラックの部 準優勝
 - フィールドの部 優勝
 - 100m 優勝 小林研太(2-13)
 - 200m 優勝 小林研太
 - 4×100mリレー 優勝 大会新記録(41秒70)
高井克真(2-13)・小林研太・津田葵音(2-13)
山下大輝(2-2)
 - 棒高跳 優勝 舟木宝月(1-10)
 - 走幅跳 優勝 津田葵音
 - ◆女子水泳部
 - 800mリレー 優勝 石川県新記録(8分39秒90)
伏屋結月(2-11)・安井桃香(3-7)
村上真穂(3-11)・中川まお(1-3)
 - 400mMリレー 優勝 大会新記録(4分31秒12)
安井桃香・伏屋結月・村上真穂・中川まお
 - 400mリレー 優勝
中川まお・村上真穂・安井桃香・伏屋結月
- ※その他入賞につきましては学校HPをご覧ください。